

第 10 回川部会 WG（家下川モデル 5 回）の進め方

H25. 6. 13

1. 地域部会「川部会 WG（家下川モデル）」について

(1) 家下川モデルの概要

支川から見た「魚の棲みやすい川づくりをテーマにした上下流問題」を扱うこととし、家下川をモデル地区に設定し、情報共有や解決手法の検討を行います。検討にあたっては、様々な立場のみなさまに参加していただき、課題解決に向けた意見交換を行ないます。

関係団体（例）：矢作川水族館、家下川リバーキーパーズ、家下川を美しくする会
豊田市土地改良区、矢作川研究所、豊田市、愛知県、国土交通省
市民企画会議（家下川担当）：光岡 副部会長、阿部氏（矢作川水族館）

(2) 運営方針（案）

- 「①生き物の棲みかの不足」を優先課題として、WGメンバーで、矢作川水族館や家下川リバーキーパーズ等の活動団体の活動に参加しながら、検討に取り組みます。
- ②と③の課題については、情報収集を中心に取り組むこととし、今後、WGメンバーで取り組める内容や提案等を検討します。

活動内容（案）

① 生き物の棲みかの不足について

- 「草の植え付け」「水田魚道」「越冬マス」「ブロック水制・堰（越冬場所）」などの設置効果の確認
- その改良方法や他の場所への展開の検討

② 生き物の移動阻害について

- 移動阻害箇所の情報収集
- 当面の段差解消方法の検討

③ ひょうたん池（長池）の水量不足について

- 水源（家下川、農業用水、地下水など）の情報収集
- 水量確保の様々な可能性の検討

(3) 家下川モデルの開催予定

川部会WG（家下川モデル）は、本日を含め、今年度に3回の実施を予定しています。

【スケジュール（案）】

第 1 回 WG：現地調査（課題と活動設置効果の確認）

6 月 13 日（本日）

第 2 回 WG：家下川の活動に参加（要日程調整）or 意見交換

8 月 23 日（予定）

第 3 回 WG：家下川の活動に参加（要日程調整）or 意見交換

11 月（予定）

2. 第10回WGについて

(1) WGの進め方

本日のWGは、家下川の現地調査（約2時間）と意見交換（約2時間）の2部構成で行ないます。第1部：現地調査では、家下川の活動効果や課題について確認し、第2部：意見交換では、今後の取り組み方針について意見交換を行ない、川部会WGの当面の活動スケジュールを設定します。

- 1) 開催日時 : 平成25年6月13日(木) 15時～20時
- 2) 集合場所 : 柳川瀬公園長池駐車場
- 3) 会議場所 : 豊田市職員会館2階 第1会議室
住所: 〒471-0025 愛知県豊田市西町2丁目19
電話: 0565-34-1933
- 4) 参加対象者 : 市民・関係団体・学識者・行政

第1部：家下川現地調査 15:00～17:00（約2時間） 場所：家下川流域
現地を見ながら、活動の効果の確認や、現状の課題等について意見交換します。

第2部：意見交換 18:00～20:00（約2時間）
場所：豊田市職員会館2階 第1会議室

「メンバー自己紹介」と「資料説明と意見交換」を行ないます。

- ① メンバー自己紹介
- ② 市民企画会議（5/9開催）、第9回川部会WG（5/17開催）の報告
- ③ 今年度の活動計画について意見交換を行ない、次回以降の活動を調整
- ④ 家下川における活動の効果や、現状と課題等について意見交換

3. 家下川現地調査について

現地を見ながら、活動の効果の確認や、現状の課題等について意見交換します。
「主な視察ポイント」を以下に示します。(現地調査ルートは次ページ参照)

【現地調査箇所】

No.	場所	活動団体・管理者 (説明者)	主な視察ポイント
①	承水溝－長池段差箇所	土地改良区、豊田市	魚の移動が難しい(落差、流量) 改善方法の検討
②	家下川－承水溝段差箇所	土地改良区、愛知県	魚の移動が難しい(落差、流量) 改善方法の検討
③	家下川合流点段差改善箇所	国交省	整備効果の確認 改善方法の意見交換
④	第2越冬マス	矢作川水族館 矢作川研究所	設置効果(H24年度設置)の確認
⑤	上流段差箇所	豊田市(愛知県)	段差の状況の確認

【家下川現地見学ルート】

見学箇所

1. 承水溝一長池段差箇所
2. 家下川一承水溝段差箇所
3. 家下川合流点段差改善箇所
4. 第2越冬マス
5. 上流段差箇所



4. 意見交換について

意見交換では、「メンバー自己紹介」と「資料説明と意見交換」を行ないます。

■ メンバー自己紹介

- ① 今年度初の意見交換ですので、はじめに、各自 1 分以内で自己紹介・近況報告を行ないます。(20分)

■ 資料説明と意見交換

- ② 第2回全体会議で報告した「今後の運営方針」についておさらいし、今年度の活動計画について意見交換を行ないます。(50分、資料2)

— 各モデルで、WGとして優先的に取り組む課題、当面の活動の方向性を検討(メンバーで共有)します。

- ③ 次回以降の活動(活動日時・内容)を調整します。(10分、資料3)

第11回WG(本川モデル6回、候補日:7/10(水))

第12回WG:家下川モデル6回、候補日:8/23(金))

第13回WG:地先モデル2回、候補日:9/20(水))

※各モデルの今年度の開催回数、開催時期も含めて調整してください。

- ④ 家下川の現地調査を踏まえて、家下川における活動の効果や、現状と課題等について意見交換を行ないます。(40分)